

世の中は変わった。
健康支援はどうだ？

仕事と子育てとの両立。
高齢就労者や外国人労働者の増加。
働き方や働く人の多様化に伴い、
健康課題も多様化した。
では、健康支援はどうだろうか？
これまでと同じ支援のままでは、
一人ひとりの健康課題に寄り添えない。
だから、健康保険組合は、
かかりつけ医と連携する。
健診データやライフログを活用する。
DX化という時代の変化に合わせて進化する。
そのすべては、
一人ひとりに適した健康支援を行い、
私たちの健康を守るため。
社会の変化に対応し、
新たな取り組みにチャレンジしていく。

健康を支える、原動力でありたい。

変化に挑む原動力。健康保険組合の“5つのチャレンジ”。詳しくはこちらから▶

健康保険組合連合会